

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

Table with 2 columns: Field Name and Value. Fields include: 事業所番号 (4470101456), 法人名 (社会福祉法人 一志会), 事業所名 (清静園指定認知症対応型共同生活介護事業所), 所在地 (大分市大字竹中5274番地の1), 自己評価作成日 (2019年10月9日), 評価結果市町村受理日.

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

Table with 2 columns: Field Name and Value. Field: 基本情報リンク先.

【評価機関概要(評価機関記入)】

Table with 2 columns: Field Name and Value. Fields include: 評価機関名 (福祉サービス評価センターおおいた), 所在地 (大分県大分市大津町2丁目1番41号), 訪問調査日 (令和元年11月14日).

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ①経営理念の達成に向けて、ISO品質マネジメントシステムを導入し、手順書に準じて統一されたサービスを提供し、PDCAサイクルによるサービスの質の向上に向けた取組を行っている。
②運営推進会議に大分市、民生委員・地域包括支援センター職員の参加を要請し、地域に開かれたサービスとすることでサービスの質の確保を図っている。
③法人内の施設を利用し、散歩、行事参加等を行い、顧客の気分転換を図っている。
④顧客・家族からの苦情・要望や介護事故。運営推進会議に関して、ホームページや広報誌にて情報開示を行い、運営の透明性を図っている。
⑤家庭的雰囲気の中、顧客1人1人の生活スタイルを大切にされたケアを努めている。⑥地域住民との触れ合いを大切に、地域に開かれた事業所作りを行っている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・地域の小学校や中学校、公民館との交流がみられ、災害訓練なども共に取り組んでいる。
・法人理念がしっかりと支援に反映され、一人ひとりの思いを大切に、寄り添うケアが実践される。
・利用者の嗜好調査を基に献立し、食事作りが同じ空間で、家庭的な雰囲気の中で行われている。
・法人の職員を育てる仕組みがあり、職員は専門的な知識に基づき、適した認知症ケアがなされていた。
・部所間での支援体制もあり、法人内で連携し、また、ホーム内でも小さなことでも申し送りして利用者本位の支援につなげている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

Large table with 4 columns: Item No., Item Description, Achievement Results (Self-evaluation), and Achievement Results (External evaluation). Rows 56-62 compare user satisfaction and staff performance against family and staff satisfaction.